

本時のねらい

さまざまな表現技法の特徴とその効果を理解し、言葉の表現の幅を広げる。

本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

生徒が考えた比喩表現を写真とともに Word に入力する活動を通して、画像をインターネットで調べることや、Word に画像を貼り付けることなどの基本的な技能を身につけるとともに比喩表現の特徴や効果を実感をともなって味わえるようにする。

活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・ タブレット
- ・ YouTube
- ・ eboard
- ・ Microsoft Word
- ・ Microsoft Edge

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (7 分)	<ul style="list-style-type: none"> ・前時の復習を行う（体言止め・反復・倒置・省略・対句）の練習問題を「eboard」で行う。 ・めあての確認を行う。（比喩表現を使って文を作ってみよう） 	<ul style="list-style-type: none"> ・「いろいろな表現」の問題を活用。問題文をクイズ形式で教員が読み、生徒が端末を操作して答える形式で行う。
展開 (38 分)	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を読み、教科書にはどのようなことが書かれてあったか確認する。 ・各比喩表現について eboard に埋め込まれている YouTube 映像を見てプリントへの書きこみを行いながら理解を深める。 ・eboard の練習問題がプリントに印刷されている問題のどちらの方法で取り組むかを生徒自身が選択する。 ・Word に風景の写真の貼り付け、その写真の下に状況に合った比喩表現を用いた文を考え、入力する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・続けて見るのではなく、1 つずつ内容を確認しながら、学習を行う。 ・本時では、生徒はプリントに書きこむことを選択した。 ・風景の写真はインターネットで調べてダウンロードする。（本時ではジンベイザメの写真を選択した）
まとめ (5 分)	振り返りへの記入を行う。	ワークシートに記入する。

1 人 1 台端末を活用した活動の様子



写真 1 : eboard を用いて前時の復習をしている様子



写真 2 : 映像を見て先生と確認しながら学習をすすめている様子

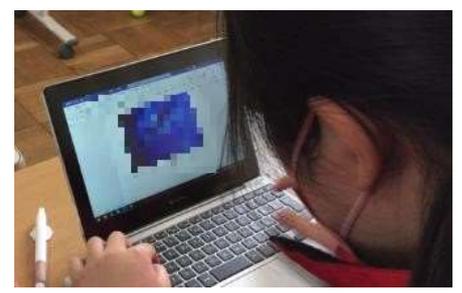


写真 3 : Word に写真を貼り付け、比喩表現を使った文を作っている様子

児童生徒の反応や変容

文を読んで想像し、頭の中でイメージして考えることが苦手と感じている生徒だが、1 人 1 台端末を活用し、視覚情報を織り交ぜながら学習を進めていくことで学ぶ意欲が高まり、積極的に取り組む姿勢が見られた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

・比喩表現の理解を進めていく方法として、教員との対話、生徒どうしの対話、教科書を読むことや、作った文を紙に書いて表現することなどの学習方法が考えられたが、1 人 1 台端末があれば、インターネットで調べたり練習問題に取り組んだりすることや映像使用を見て理解を深めていくなど、学習内容を理解していくための方法が今まで以上に増え、1 人ひとりに合った学習方法を生徒に示し、生徒自身が取り組みやすい方法を選択することができるようになった。

・比喩表現を用いて文を作る学習に 1 人 1 台端末を活用することを通して、Word をはじめとするさまざまな Office ツールの操作方法を学ぶことができ、それを活用して表現力を高めることができた。生徒のこれからの必要となるだろう情報活用能力の育成の一助になった。